

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 福井空港外 1 空港RAG空港用ITV装置更新工事

開 札 年 月 日 令和4年8月18日 （落札決定日 令和4年9月6日 ）

入札執行官署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 10,450,000 -

落 札 者 日本テクニカル・サービス株式会社

予 定 価 格 ￥ 17,271,240 -

積 算 額 ￥ 17,271,240 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 15,701,128 -

調査基準価格 ￥ 15,712,954 - 調査基準価格の 100/110 ￥ 14,284,504 -

基準評価値 636.896

低入札価格調査実施済 第1回目落札

| 入札参加者 | 評価点 (満点122点) | 第1回入札 | | | 第2回入札 | | | 摘 要 |
|------------------|-----------------|-----------|-----------|------------------|-------|-------|------------------|-----|
| | | 入札金額 | 評 価 値 | 評 価 値 ≥ 基準評価値 | 入札金額 | 評 価 値 | 評 価 値 ≥ 基準評価値 | |
| 日本テクニカル・サービス株式会社 | 111.0 | 9,500,000 | 1,168.421 | ○ | | | | 落札 |
| 北話エンジニアリング株式会社 | | 辞退 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和4年9月6日に落札者を決定した。

工事名 : 福井空港外1空港RAG空港用ITV装置更新工事

大阪航空局

調査を実施した業者名、住所 : 日本テクニカル・サービス株式会社 東京都世田谷区池尻3-10-3

| 項目 | 内容 |
|------------------------------------|---|
| 1. その価格により入札した理由 | 昨年度同種工事を受注した実績を踏まえ、同工事を熟知した作業員を配置し、昨年度の実績を踏まえた効率的な施工を行う事で、工程を短縮することが可能である事、また、長年取引のある業者から安価に材料調達を可能としている事から、直接工事費やその他管理費の低減を図る事が可能となっている状況であった。 |
| 2. 契約対象工事附近における手持工事の状況 | 配置を予定している現場代理人兼主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置することとしていることから、適正であると思料される。 |
| 3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況 | 配置を予定している現場代理人兼主任技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置することとしていることから、適正であると思料される。 |
| 4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件) | 入札者の事務所は大阪府となるが、工事材料は工事の進捗にあわせ現場に直送し、搬入する予定となっており、倉庫及び現場事務所等を不要とする事で、経費の低減を図る事を確認した。また工事の状況により一時的に保管が必要な機器・工事材料が生じた場合には、現場近隣の営業所を利用する体制が取られており、不測の対応も適切に行える事が確認できた。 |
| 5. 手持資材の状況 | 当該工事では手持資材を活用する予定はなく、新規調達となることをヒアリングにより確認した。また、調達数量・納期についても、問題ないことをヒアリングにより確認した。 |
| 6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係 | 長年にわたり取引がある業者から資材を調達することにより廉価で購入することが可能であることをヒアリングにより確認した。 |
| 7. 手持機械数の状況 | 当該工事は、建設機械の使用予定はない。 |
| 8. 労務者の具体的供給見通し | 労務者は、自社社員及び下請実績のある協力会社にて、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることをヒアリングにより確認した。 |
| 9. 過去に施工した公共工事名及び発注者 | ①久米島空港外6空港 RAG空港用ITV装置更新その他工事(大阪航空局) ②通信機器整備工事7(近畿管区警察局) 他2件 |
| 10. 経営内容 | 財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。 |
| 11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討 | 本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。 |
| 12. 9の公共工事の成績の状況 | 過去に施工した公共工事を確認したところ、平成30年度～令和3年度において、電気通信工事として、国土交通省3件、管区警察局1件の施工実績があり、そのうち2件の工事の工事成績評定は平均79.5点であり、概ね適切な施工が行われているものと思料される。 また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が1件あったものの、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることが確認できた。 |
| 13. 経営状況 | 非公表 |
| 14. 信用状態 | ①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし |
| 15. その他必要な事項 | |